

黒
県知事選をめぐる構図



前回とは明選
は表事知

で「前回」(黒)の
推薦して応援した立場。こ

坂も楽々 電動小型車実験

金沢区富岡西 高齢者増で循環運行



電動小型低速車「とみおか」と
で急勾配の坂を移動する地域住
民(29日、横浜市金沢区で)

京浜急行電鉄などは29日、高齢化が進む京急沿線の横浜市金沢区富岡西地域で、急勾配な坂の移動を補助する新しい交通手段「電動小型低速車」の走行実験を開始した。10日間の循環運行の後、持続可能な運営方法について検討を進める。

ゴルフカート型の電動小型車で、愛称は「とみおか」と。最高時速は20キロ程

度と低速だが、急勾配でも力強く上り、実験期間中は京急のタクシー運転手の運転で、診療所、住宅街などを巡回する。乗車したひかりが丘町内会の井上一成会長(72)は「車の運転ができない高齢者も増え、買い物などの移動手段が必要。成功すれば、とても便利になる」と実用化に期待した。同区の高齢化率は市の平均を上回っている上、バス

などの公共交通機関の運行が難しい急勾配で道幅の狭い住宅街が多い。実験期間中は1時間2〜3本程度の間隔で循環運行し、事前登録した近隣住民が無料で利用する。利用者の人数やアンケートの結果を踏まえて定期運行化の可能性や、料金設定などを決める方針。ただ、採算性の確保などの課題もあり、運行ルートの検討などに協力した横浜国立大学大学院の有吉亮特任准教授は「住民に運転を担ってもらうなど、地域に根付かせることが重要。全国的に同様の交通手段の需要は広がっており、工夫する必要がある」としている。